

重金屬工の失業対策の運動は、この意味に於いて最も特殊な大運動で、その効果及び影響は甚だ大であり、且つ失業反対運動の利方向であつた。  
六月十六日、日本造船界の理唱に於いて、重金屬工失業対策協議会を結成し、次の決議及び採情書を、内閣及び関係各省に呈出し、極力その進行の貫徹につとめ

決議

吾等は失業困難に直面せる我國の現状打肉するの途は政府が積極政策に依つて之が救済の手段を講ずるの外なしと信ずる。然し今日茲政府及び公共団体に於て多少の行を承る実績ありと雖もその多くは土木工業にのみ限して、機械、艦艇、造船、製鉄等に修繕せる技術を有せる失業労働者を救済するの計画なきを憾みとする。熟練労働者も亦年の失業の結果、その修繕せる技工を餘下するものは國家有事の秋に於ける國家並行の上へ一大支障を来すことを念慮するものである。故に吾等は政府に対し是の事項を即時行はれんことを要す。  
一、吾等は現下の國際情勢に鑑み、國防上經濟上の見地より政府の速に優秀なる船舶を建造し、以つて海運上の基礎を鞏固し、併せて優秀なる造船技術

の維持並に海軍軍力の防止に努められんことを期す。  
二、吾等は熟練工の失業問題は國家經濟を基礎として船舶二十五年以上の老朽船舶の使用を禁じ、之を買収して失業熟練工の爲めに解体事業を起さるんことを期す。  
三、吾等は現在行はれつゝある外國船の輸入は我が國々業と相反する國際的行爲なりと信ず、依つて政府は速に外國船の輸入を禁じ、此を犯したるものは嚴罰に處せられんことを期す。  
四、吾等は失業金屬工に従業の道を拓き、他面鐵路改修に依る土木起工の爲め農村の労働をも取り得ることの出来る國有鐵道の電化を速時決行せられんことを期す。  
五、吾等は自動車や運輸産業の上に重要なるものにも拘らずその多くは外國製品に依る現状に鑑み、政府は國産使用の方途に向つて積極的補助奨励の政策を斷行せられんことを期す。  
右決議す。  
昭和七年七月十六日

重金屬工失業対策協議會